

平成6年度 和歌山県文化奨励賞

あら い さだ こ
新 井 貞 子

住 所：和歌山県和歌山市

出 身 地：和歌山県海草郡下津町

生 年：昭和19年

◎業績及び経歴

昭和42年大阪音楽大学音楽部打楽器科卒業。この年、デビューマリンバリサイタルを開催、昭和46年には県民文化会館主催の「平岡養一木琴リサイタル」で協演された。

この年からはじまった県民文化会館主催クリスマスチャリティーコンサートには、以後毎年出演されるとともに、同コンサート実行委員会委員も務められている。

昭和51年、53年には大阪で関西マリンバジョイントリサイタルを開催された。また、昭和52年に第2回、53年には第3回マリンバリサイタルを和歌山で開催し、昭和55年には第4回宮井ファミリーコンサートにおいてピアノグループ5と協演、翌56年には大阪音楽大学オーケストラと協演された。

さらに、昭和60年には第2回宮井サロンコンサート「新井貞子マリンバの夕べ」に出演された。

昭和62年には、和歌山市交響楽団と協演し同年より、県民文化祭に参加され、「マリンバアンサンブル和歌山」を開催、一般はもとより、小・中・高校生を対象の音楽鑑賞として演奏されるなど、県内の音楽文化振興に大きく貢献された。

また、平成元年関西フィルハーモニー管弦楽団と協演するなど、その活躍ぶりは県内だけにとどまらず県外へも及んでいる。

■現在

マリンバエミール主宰

和歌山信愛女子短期大学非常勤講師

関西マリンバ協会理事、和歌山支部長

大阪音楽大学幸学会、和歌山県支部長